

## 野外水道教室 秩父(合角ダム)・吉田元気村 7月30日(木)・8月5日(水)

「水源地域は上流・下流が手を携えて守らねばならない」ことをご理解いただくために、水道水の最需要期でもある夏休みの2日間に、野外水道教室を実施しました。

さいたま市の水源の一つである合角ダムの見学、川遊びを通じて、「水への親しみ」や「水の大切さ」を学んでいただきました。ダムの役割やダムの大きさに驚く姿や、川遊びなどを通じ自然に触れ合う子どもたちの元気な笑顔がとても印象的でした。



みんないい笑顔で!パチリ



ダム内では100段ほどの階段を上りました。



捕まえた〜



逃げ回る魚にみんな夢中でした。

合角ダムではダムの役割について学びました。



木工教室でペンダントを製作!

## 水道施設見学会 6月4日(木)

厚生労働省主唱の「水道週間」が6月1日から1週間、全国的に展開されることに合わせ、さいたま市の安定かつ安全な水道水及び水道事業についてのご理解を深めていただくことを目的とした、「水道施設見学会」を実施しました。

「埼玉県営大久保浄水場」と「配水管理事務所」では水道水がご家庭まで届くしくみを学んでいただきました。「水道総合センター」では応急給水・応急復旧に必要な復旧資機材の備蓄状況を、また、「水質検査施設」では水の安全を守るための水質検査の説明や、検査機器等の見学していただきました。



屋上から大久保浄水場内を見渡し、広さを実感しました。



「水質管理課」で検査方法等の説明を受けている様子。



県営大久保浄水場で、水が川から市内浄・配水場へ送られるまでの過程の説明を受けました。



水道総合センター内で、災害時の備蓄資材や、折畳式給水コンテナの見学をしました。



配水管理事務所の中央管理室で市内の浄・配水場の様子を確認しました。

## 小学校水道教室

社会科の授業で水道について学ぶ小学4年生を対象に、市内50か所の小学校を訪れ、水道についての授業を行いました。

「蛇口の水はどこからくるのか」「水道局の仕事」などの話をみんなしっかり聞いていました。

児童たちは元気よく手を挙げ質問に答え、授業の途中で行った塩素反応の実験ではグループごとに楽しそうに取り組んでいました。



「この問題わかる人。」 「ハイ。」



塩素反応実験の説明。みんな興味津々。



見ただけで違いがわかるかな〜 みんな真剣!!

## 公民館講座

水道について広く市民の皆さまに知っていただくため、公民館の高齢者学級などを対象に、水道講座を行っています。

今年度は、大古里公民館、片柳公民館にて実施しました。(大宮東公民館は平成27年12月初旬実施予定)

講座では、水道の歴史や、水と健康の話、水道にまつわる悪質商法の注意喚起など、水に関する身近な話をしました。また、水道水・さいたまの水(深井戸水)・煮沸した水道水を飲み水としていただきました。



水の飲み比べを体験していただきました。

さいたまの水・水について学んでいただきました。